



建荷協長野県支部通信

第5巻 第1号

発行日 平成29年6月1日

1 第35回定時総会開催される

5月23日、公益法人となってから6回目、通算35回目の長野県支部定時総会がホテル国際21で開催されました。冒頭に小林支部長があいさつをされ、引き続き議長として議事を進行されました。総会は委任状を含め会員147社のうち146社の出席をもって成立し、「平成28年度事業報告」、「平成29年度事業計画」、「平成29年度収支予算書」について報告を受けた後、第1号議案「平成28年度収支決算書」、第2号議案「支部規約の改正」、第3号議案「理事役員の改選(任期途中の交代)」について審議を行い、いずれも原案のとおり可決されました。

議事終了に引き続き、表彰式に移り、特定自主検査制度の定着化に顕著な業績が認めらる企業賞を、株式会社前田製作所が受賞されました。この表彰は本部総会において会長から授与されます。

本総会の席上では、建設荷役車両安全の普及促進に尽力し、当協会の事業推進に寄与された次の方々に対し、本部長及び長野県支部長からの表彰が授与されました。(敬称略)

功績賞 松澤 忠(トヨタL&F長野(株))

技能賞 折竹正行(共和興業(株))

技能賞 中田光章((株)辰巳商会)

技能賞 丸山久雄((株)原鉄)

技能賞 澁澤和将((有)北信建機サーブス)

また、長年理事役員として支部発展に貢献されたことにより**長野県支部長感謝状**が

松橋政幸(ニチユMHI信越(株)長野支店)様

に授与されました。

引き続き、昨年平成28年の**考案賞金賞**を受賞された「**グリスポンプでツースのピン抜き**」を、考案者の大平範雄様からプレゼンテーションしていただきました。考案の動機からその内容、改善点につい

て、動画を交えながら分かりやすく解説されました。



最後に、ご来賓として長野労働局健康安全課長の青木様、長野労働基準監督署長の古田様からご祝辞を賜り、本部長の祝辞を事務局が代読いたしました。

総会は成功裡に終了し、新年度の事業が始まりました。



公益社団法人建設荷役車両安全技術協会 長野県支部
第35回定時総会



総会であいさつされる小林支部長

目次：

| | |
|---------------------|---|
| 第35回定時総会開催される | 1 |
| 平成29年度第1回研修委員会開催される | 2 |
| 第90回全国安全週間について | 3 |
| 事務局だより | 4 |

ハイライト：

- 6月は全国安全週間の準備月間です。組織として危険の洗い出しを行い、災害の未然防止に取り組みましょう。
- これからの災害の未然防止には「危険の見える化(リスクアセスメント)」が有効です。7月26日のセミナー受講をお勧めします。

今年

も5月から30℃を超える日が続く、**熱中症の危険**を感じます。

□日頃の体調管理、こまめに水分・塩分を補給する、熱暑時間帯には作業を避け休憩すること。

□体調がすぐれないと感じたときには、すぐに涼しい場所で休憩すること。

□保冷材や冷たいタオルを使う、涼しい休憩場所を確保する。

などの**予防対策を優先**して講じましょう。

体調異常等異常があるときは、**ためらわず救急車**を呼びましょう。

飼育員の人的ミスという

不注意動作・誤動作が

どうして起きたのかを見

ると、組織の管理運営の

不良が浮かび上がってくる

Q&Aコーナー

Q：登録検査業者であるが、繁忙期に一時的に他営業所から検査員の応援を頼むことはできるか？

A：検査員は検査事務所に所属しており、その異動については人事上の手続きが必要です。

A検査事務所が忙しいからといって、B検査事務所の検査員を急きょA事務所に来させてA事務所が受注した特自検を行わせることはできません。B検査事務所の検査員はB事務所が受注した特自検を実施するものだからです。

応援等で一時的に所属を移る場合でも、応援異動命令の辞令等正式な人事上の手続きを踏む必要があります。

2 平成29年度第1回研修委員会開催される

5月26日、平成29年度第1回研修委員会がホテル国際21で開催されました。

この研修委員会では、各研修の担当講師の分担等を決めました。本年度の研修予定表は前号で配布され、当支部のホームページにも掲載してありますのでご参照ください。(各研修の情報は随時ご案内を差し上げますが、当支部のホームページから申込用紙をダウンロードできますのでご利用ください。)

本年度からは委嘱止めとなった講師が研修委員から外れ、'若返り'が図られま

したが、安定した研修事業を継続するため、引き続き新規講師の育成を図っていく必要があります。

また、地域協議会の特自検パトロールと巡回指導の連携について協議し、巡回指導員の地域分担を決めました。

さらに、危険の見える化(リスクアセスメント)の推進について、大切なことなので継続して取り組む必要があることを確認し、7月26日に行うセミナーの募集要項については親近感のもてるものに工夫する等の意見が出されました。

3 第90回全国安全週間について

全国安全週間が、7月1日から7日までの**1週間**実施されます。この本週間の実効を上げるため、**6月1日から30日を準備月間**として年間計画の中で位置づけ、効果の上がるように取り組みましょう。

特に、**建設荷役車両の検査時**での「はさまれ・巻き込まれ」「墜落・転落」の危険は大きく、直ちに死亡等の重大災害の発

生に結びつきます。「はさまれ・巻き込まれ」「墜落・転落」の危険の洗い出しを行い、その「見える化(見せる化)」を図り、不幸な災害の未然防止に努めましょう。

平成29年度の安全週間のスローガンは「**組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動 未来につなげよう安全文化**」です。取り巻く危険を洗い出し、危険感度を高めましょう。

4 事務局だより

小諸市動物園ではライオン舎で2月に22歳の女性飼育員がライオンにかまれ重傷を負う事故があり休園していたが、安全対策検証委員会の提言に応じた安全対策を講じたとして5月3日に動物園の営業を再開した。

新聞報道によると、報告書は、飼育員の人的ミスで起きたとしつつ、安全教育や人員配置なども要因だとしている。ライオンは病気のため寝室で生活しており、臭気がこもる舎を換気しようと三つある扉を全て開けたため、ライオンと飼育員が通路で鉢合わせしたというもの。

原因をいろんな角度から見てみよう。まず「**無知**」：経験不足、勉強不足、思い込み。次に「**不注意**」：危険を理解していなかつ

た、あるいは用心不足、つまりリスク認識の不足、慣れによる不注意。「**手順の不遵守**」：手順無視、連絡不足。「**誤判断**」：誤った理解、状況に対する誤判断、不慣れや慣れ。「**調査検討の不足**」：仮想演習の不足、作業手順の検討不足。「**価値観不良**」：安全意識不良、安全対策不足、安全教育・訓練不足、リスク認識不足。「**組織運営不良**」：運営の硬直化、管理教育不足、教育・訓練不足、作業管理不良。

飼育員の人的ミスという**不注意動作・誤動作**がどうして起きたのかを見ると、**組織の管理運営の不良**が浮かび上がってくる。経験の浅い飼育員はその被害者でもある。